

## 救急医療体制の現状

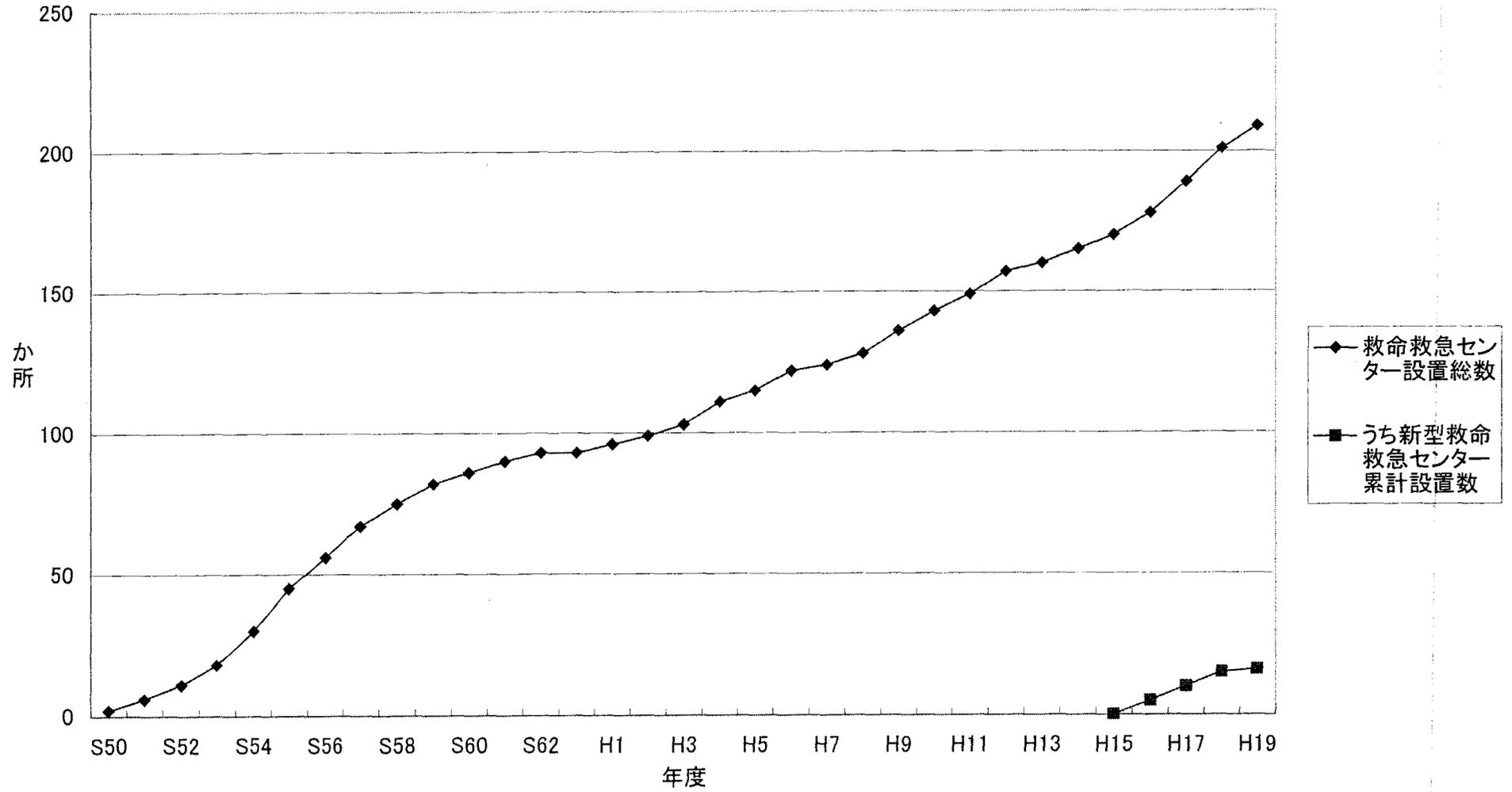
## 第三次救急医療機関の数の推移

第二次及び第三次救急医療機関数の推移（平成10年～19年）

都道府県	第二次救急医療機関数										第三次救急医療機関数									
	10'	11'	12'	13'	14'	15'	16'	17'	18'	19'	10'	11'	12'	13'	14'	15'	16'	17'	18'	19'
北海道	112	114	113	106	127	117	113	127	127	127	6	6	7	7	8	8	9	10	10	10
青森	24	26	26	25	24	24	24	24	21	21	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
岩手	41	40	39	40	43	40	40	41	41	43	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
宮城	47	47	49	50	57	52	50	41	41	39	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
秋田	12	12	12	13	15	13	16	20	20	20	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山形	7	7	7	7	7	6	7	7	7	7	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
福島	68	71	70	69	68	68	68	68	68	58	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
茨城	32	42	49	49	50	51	50	49	50	50	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
栃木	26	26	25	26	26	27	27	27	29	28	2	3	3	3	5	5	5	5	5	5
群馬	67	67	68	66	68	64	63	62	62	62	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2
埼玉	140	140	140	142	142	154	157	149	140	135	5	6	6	6	6	6	6	6	6	6
千葉	160	180	174	168	161	160	151	151	151	147	7	7	8	8	8	8	8	8	9	9
東京	429	419	278	272	275	273	276	278	276	266	16	16	20	21	21	21	21	21	21	21
神奈川	210	205	198	192	187	184	177	171	171	171	7	7	7	7	7	7	7	7	8	11
新潟	68	70	68	68	67	65	65	67	66	64	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
富山	18	17	19	19	19	19	19	20	20	20	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
石川	12	11	12	11	11	11	11	11	11	11	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2
福井	6	6	6	6	9	9	9	9	9	9	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
山梨	38	35	35	35	36	34	34	34	34	33	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
長野	53	51	51	53	54	54	54	54	53	51	3	3	3	3	3	3	3	3	5	7
岐阜	45	45	45	45	45	45	45	44	44	40	4	4	4	5	5	5	6	6	6	6
静岡	80	77	79	73	72	68	64	63	63	62	4	4	4	4	5	5	6	6	6	6
愛知	121	120	121	118	118	115	116	115	115	113	8	8	8	8	9	11	12	12	12	12
三重	36	36	37	36	36	36	32	33	33	33	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
滋賀	23	23	23	23	23	24	24	24	23	23	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4
京都	94	97	95	92	93	91	91	90	89	87	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3
大阪	109	108	110	254	261	257	255	273	271	265	8	9	9	10	10	10	10	10	10	10
兵庫	197	196	195	194	187	184	184	174	180	171	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5
奈良	46	47	47	47	45	47	47	45	45	45	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3
和歌山	40	43	43	43	43	43	43	43	42	41	1	1	1	2	2	2	2	2	2	3
鳥取	19	19	19	21	20	21	21	21	21	19	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
島根	16	17	19	19	20	19	19	19	19	19	1	1	1	1	1	1	2	2	3	3
岡山	25	26	26	25	25	25	25	25	24	24	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3
広島	60	63	60	61	63	61	64	65	63	63	3	3	3	3	3	3	3	3	5	5
山口	45	45	45	45	44	43	43	43	42	42	2	2	3	3	3	3	3	3	4	4
徳島	31	30	25	25	25	25	25	23	22	22	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3
香川	17	17	17	17	15	17	17	17	17	17	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
愛媛	49	47	47	46	47	49	49	48	46	45	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
高知	31	30	33	33	32	32	32	31	31	34	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
福岡	337	318	318	313	311	307	308	299	299	299	6	6	6	6	6	6	6	6	6	8
佐賀	87	79	72	68	61	61	60	57	56	58	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2
長崎	41	40	40	40	40	41	41	42	42	42	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
熊本	42	42	42	43	43	43	43	43	43	42	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2
大分	26	27	27	34	34	37	38	37	38	38	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
宮崎	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2
鹿児島	140	136	133	130	122	123	123	121	114	112	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
沖縄	7	7	7	7	8	22	23	23	25	25	1	1	1	1	1	1	1	1	2	3
計	3,344	3,331	3,174	3,279	3,289	3,271	3,253	3,238	3,214	3,153	136	142	151	158	165	170	176	178	189	201

※各年とも3月31日現在の数値を計上

# 救命救急センター累計設置数



## 救命救急センターの整備(平成14年度→平成18年度)

	平成14年度 <sup>1)</sup>	平成18年度 <sup>2)</sup>
施設数	165	201 ↑
総病床数	5,668	6,390 ↑
1施設当たりの病床数	34.35	31.79 ↓
1施設当たりの医師数 (専任)	8.16	8.55 ↑
1施設当たりの医師数 (兼任)	28.38	33.34 ↑

1) 平成15年3月31日現在

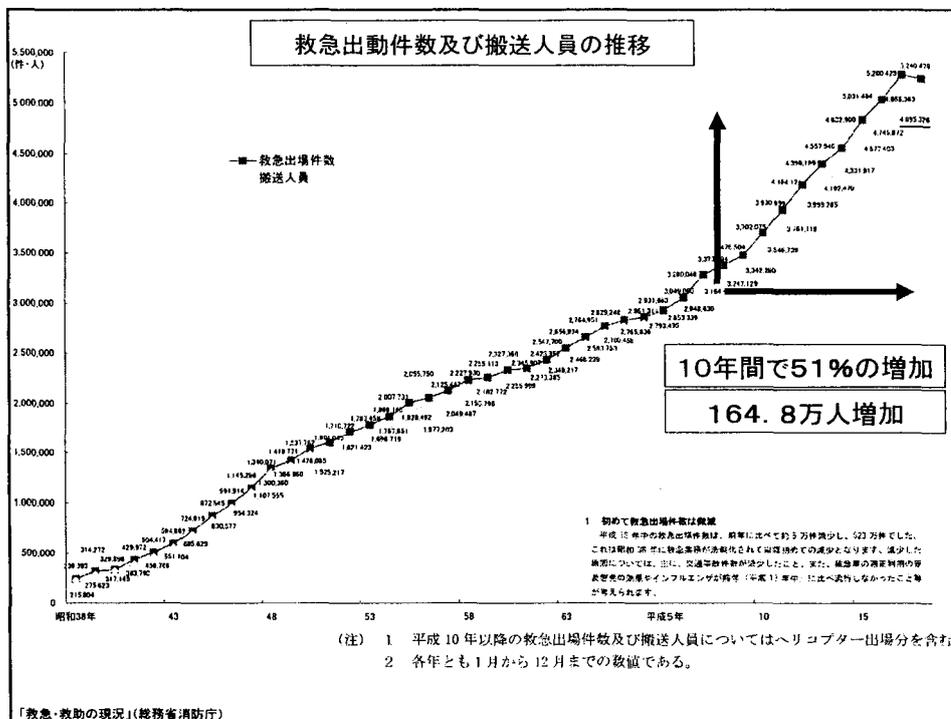
2) 平成18年12月1日現在

## 救急搬送の動向

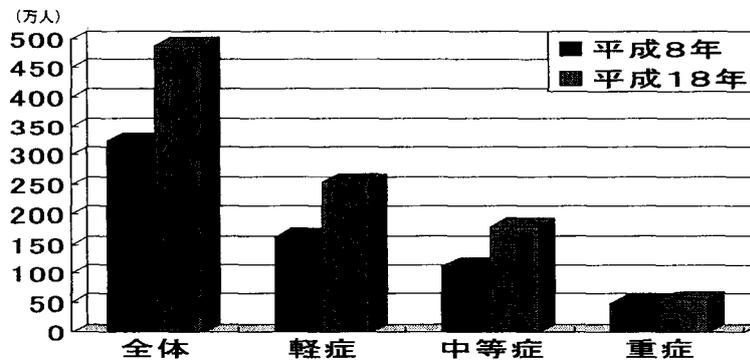
# 救急搬送の現状

- 年間救急搬送人員数 4,895,328人
- 人口1万人あたり(全国) 383件数(出動件数)
  - ・ 大阪府 565.6件
  - ・ 福井県 285.5件
- 一日あたり搬送人員数 13,411人
  - ・ 東京都 1,738人
  - ・ 鳥取県 57人
  - ・ 平均(単純に47で割り算したもの) 285人

「救急・救助の現況」(総務省消防庁)



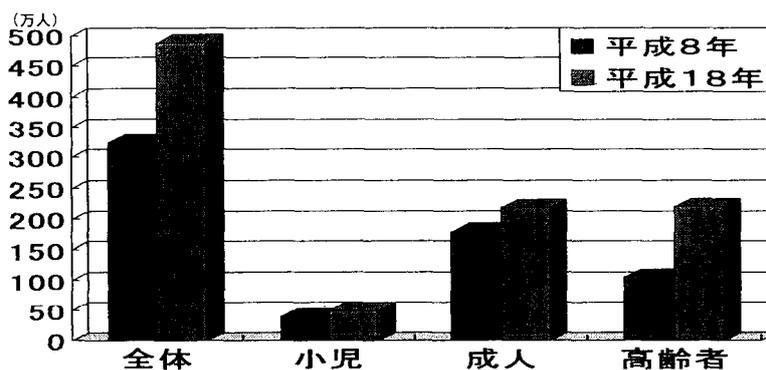
## 10年間の救急搬送人員の変化(重症度別)



	全体	軽症	中等症	重症 (死亡も含む)
平成8年	324.7万人	162.8万人	113.4万人	48万人
↓	164.8万人増 (+51%)	91.8万人増 (+56%)	66.5万人増 (+59%)	6.1万人増 (+13%)
平成18年	489.5万人	254.6万人	179.9万人	54.1万人

「救急・救助の現況」(総務省消防庁)のデータを基に分析したもの

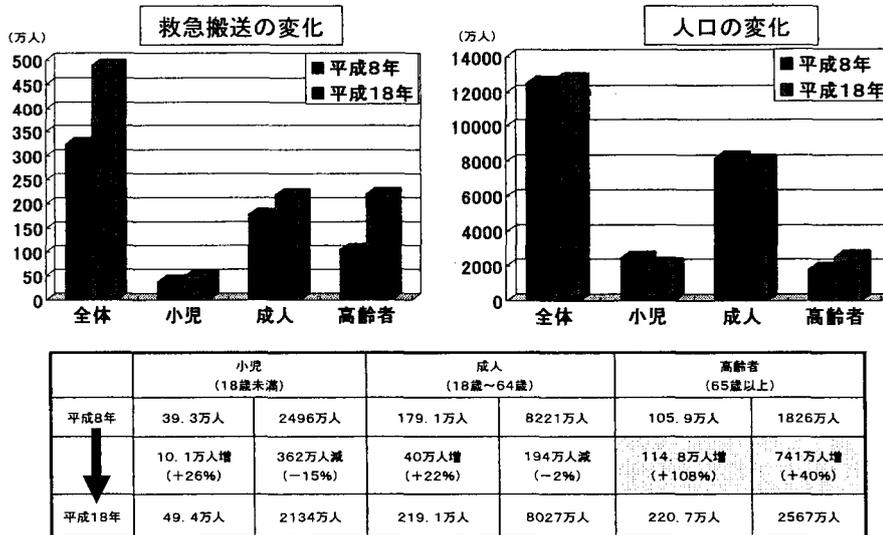
## 10年間の救急搬送人員の変化(年齢別)



	全体	小児 (18歳未満)	成人 (18歳～64歳)	高齢者 (65歳以上)
平成8年	324.7万人	39.3万人	179.1万人	105.9万人
↓	164.8万人増 (+51%)	10.1万人増 (+26%)	40万人増 (+22%)	114.8万人増 (+108%)
平成18年	489.5万人	49.4万人	219.1万人	220.7万人

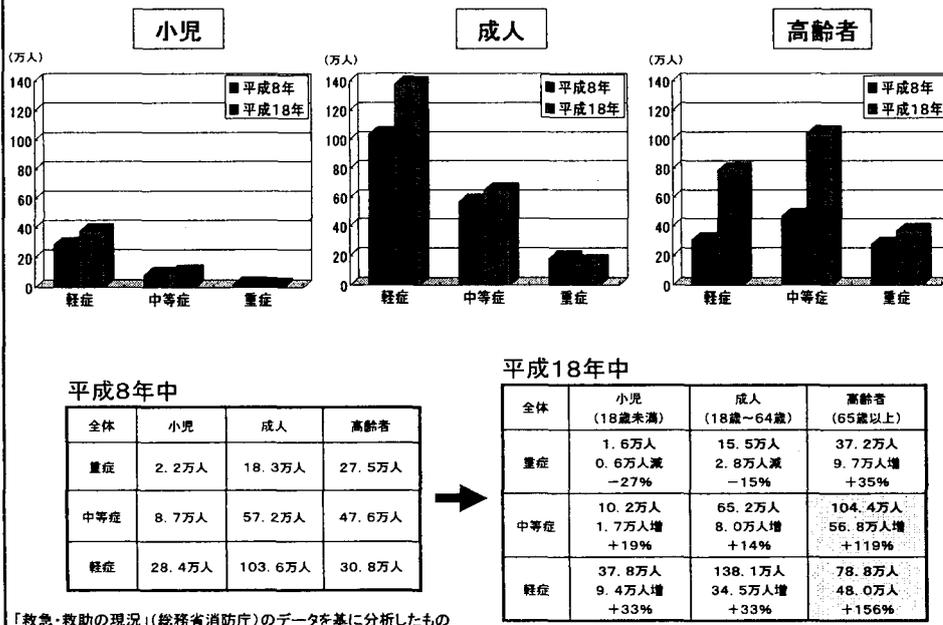
「救急・救助の現況」(総務省消防庁)のデータを基に分析したもの

## 10年間の救急搬送人員の変化 (年齢別の人口との比較)



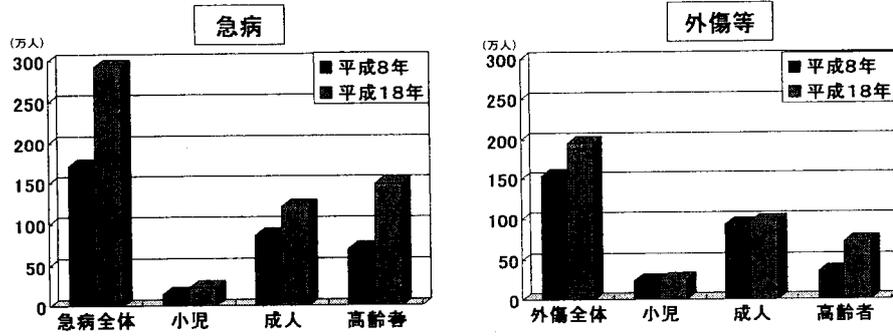
「救急・救助の現況」(総務省消防庁)のデータを基に分析したもの

## 10年間の救急搬送人員の変化(年齢・重症度別)



「救急・救助の現況」(総務省消防庁)のデータを基に分析したもの

# 10年間の救急搬送人員の変化(年齢・病傷別)



平成8年中

	全体	小児	成人	高齢者
急病	171.2万人	15.1万人	86.1万人	70.0万人
外傷等	153.5万人	24.3万人	93.2万人	35.9万人

平成18年中

	全体	小児 (18歳未満)	成人 (18歳~64歳)	高齢者 (65歳以上)
急病	293.0万人 121.8万人増 +71%	23.0万人 7.9万人増 +52%	121.6万人 35.5万人増 +41%	148.5万人 78.5万人増 +112%
外傷等	196.2万人 42.7万人増 +28%	26.4万人 2.1万人増 +9%	97.6万人 4.4万人増 +5%	72.2万人 36.3万人増 +101%

「救急・救助の現況」(総務省消防庁)のデータを基に分析したもの

---

第三次救急医療機関における  
医師の勤務実態

## 救命救急センターで勤務する医師の勤務実態

平成19年9月14日  
医政局指導課まとめ

### ○ 調査の概要

全国の全救命救急センター（202ヶ所）あてにアンケート調査を郵送し、その回答を集計したもの。

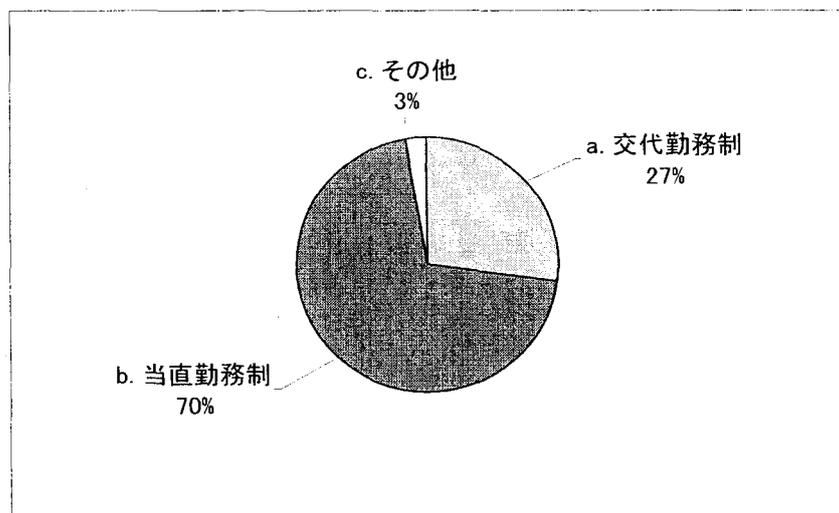
平成19年度 厚生労働科学研究補助金事業において実施されている。

（主任研究者：山本保博 「メディカルコントロール体制の充実強化に関する研究」）

### ○ 調査結果

アンケート回収率 56%（116/202）

#### （1）夜間の勤務体制



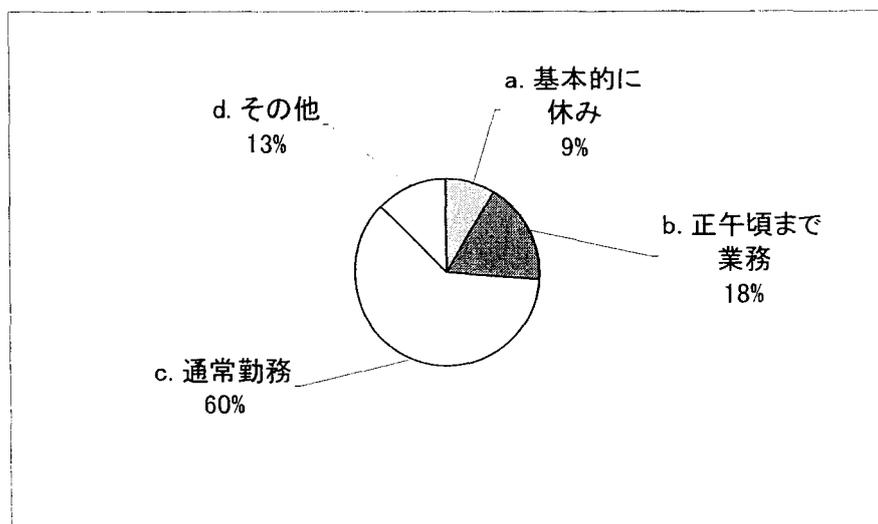
夜間の勤務体制

	回答数	回答率
a. 交代勤務制	31	27.2%
b. 当直勤務制	80	70.2%
c. その他	3	2.6%
計	114	100%

#### その他の内容

- ・準夜帯は時間内、深夜帯は当直扱い
- ・ドクターカー当直と変則ナイトシフト
- ・管理業務(入退出の許可)のみ

#### （2）当直後の日勤時間帯（平日）の勤務状況



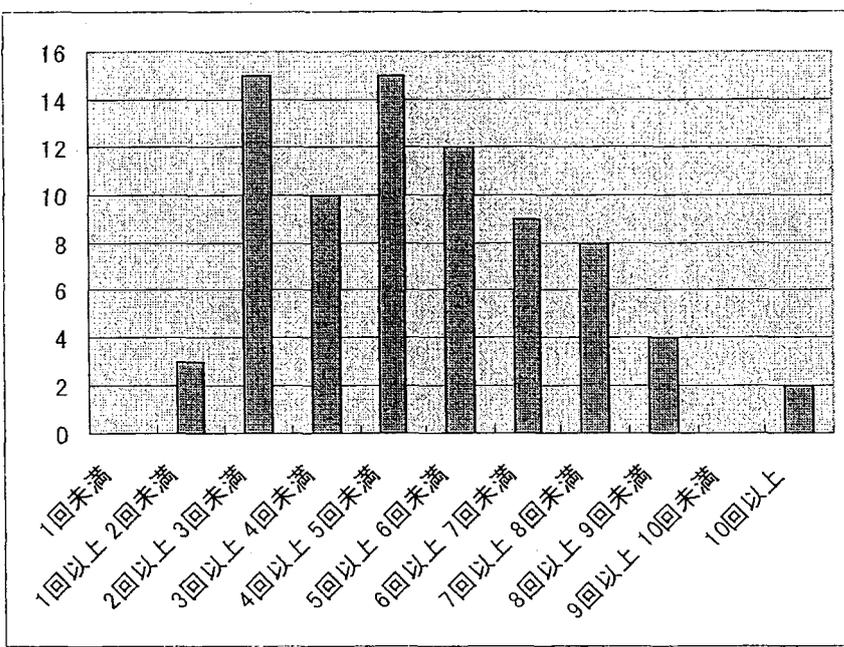
当直後の日勤時間帯(平日)の勤務状況の実態

	回答数	回答率
a. 基本的に休み	7	8.8%
b. 正午頃まで業務	14	17.5%
c. 通常勤務	49	61.3%
d. その他	10	12.5%
計	80	100%

(3) 施設の平均当直・日直回数 (1ヶ月あたり)

平均回数 4.6回/月 (最大 13.5回、最小 1.5回)

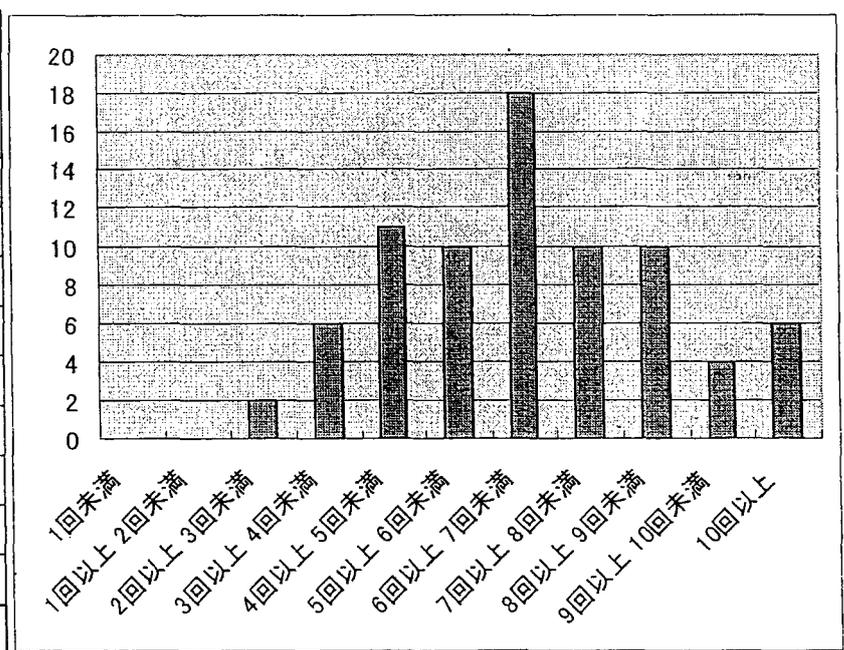
	回答数	回答率
1回未満	0	0.0%
1回以上 2回未満	3	3.8%
2回以上 3回未満	15	19.2%
3回以上 4回未満	10	12.8%
4回以上 5回未満	15	19.2%
5回以上 6回未満	12	15.4%
6回以上 7回未満	9	11.5%
7回以上 8回未満	8	10.3%
8回以上 9回未満	4	5.1%
9回以上 10回未満	0	0.0%
10回以上	2	2.6%
計	78	100%



(4) 施設の最も当直・日直回数の多い医師の当直・日直回数 (1ヶ月あたり)

平均回数 6.4回/月 (最大 20回、最小 2回)

	回答数	回答率
1回未満	0	0.0%
1回以上 2回未満	0	0.0%
2回以上 3回未満	2	2.6%
3回以上 4回未満	6	7.8%
4回以上 5回未満	11	14.3%
5回以上 6回未満	10	13.0%
6回以上 7回未満	18	23.4%
7回以上 8回未満	10	13.0%
8回以上 9回未満	10	13.0%
9回以上 10回未満	4	5.2%
10回以上	6	7.8%
計	77	100%



基発第 0319007 号

平成14年3月19日

都道府県労働局長 殿

厚生労働省労働基準局長

(公 印 省 略)

### 医療機関における休日及び夜間勤務の適正化について

一部の医療機関においては、休日及び夜間勤務について、労働基準法第41条及び労働基準法施行規則第23条に基づく許可を受け、断続的労働である宿日直勤務として取り扱っているところであるが、このような医療機関のうち、救急医療を行う一部の医療機関において、宿日直勤務中に救急医療等の通常の労働が頻繁に行われているなど断続的労働である宿日直勤務として取り扱うことが適切でない例などが少なからず認められるところである。

また、休日及び夜間における宿日直勤務に係る問題については、労働基準監督機関に対する申告が散見されるとともに、報道機関においても取り上げられているなど社会的な問題として顕在化しつつある状況がみられる。

については、これまでに宿日直勤務に係る許可を行った医療機関等に対して、今般、下記により宿日直勤務を中心とした休日及び夜間勤務の適正化を図ることとしたので遺憾なきを期されたい。

なお、社団法人日本病院会等に対しては、別添のとおり、休日及び夜間勤務の適正化等について要請を行っているので申し添える。

### 記

#### 1 基本的な考え方

労働基準法（以下「法」という。）第41条及び労働基準法施行規則第23条においては、断続的労働である宿日直勤務について、所轄労働基準監督署長の許可を受けた場